



文書 000014

2021（令和 3）年 12 月 15 日

ご利用者 各位

Full Automatic Dungeon Server

管 理 者 少 佐 . e x e

運 営 者 ホ ウ プ

運 営 者 地 球

Log4j の脆弱性について

拝啓

寒冷の候、ご利用者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、去る 2021（令和 3）年 12 月 10 日（米国時間）に Java ライブラリ「Apache Log4j」の脆弱性（CVE-2021-44228）ⁱが発見されました。つきましては、**ご利用者様におかれましても対策をした上でプレイしていただくようお願い申し上げます。**対策方法については、URLⁱⁱからご覧ください。この脆弱性は、「Minecraft: JAVA EDITION」のみで、「Minecraft: WINDOWS10 EDITION」等では確認されていないようです。

MOD を導入している場合、自動的に当該脆弱性を修正するパッチがダウンロードされない、もしくは、パッチが配布されていない場合がございますので今一度 MOD 提供者のサイト等をご確認ください。脆弱性を修正せずプレイすることは大変重大なリスクとなり、最悪の場合 PC の破壊につながります。シングルプレイであっても、当該脆弱性を回避できるとは限りませんので、Minecraft をプレイする場合は、必ず対策をしてください。

また、情報源が判明しないサイトや虚偽の情報が回る可能性があります。例えば、「このファイルをダウンロードすると脆弱性が修正される。」などと偽ってウイルスなどを配布する、などが考えられます。ご利用者の皆様におかれましても、虚偽の情報には十分お気を付けください。

ⁱ <https://logging.apache.org/log4j/2.x/security.html>

ⁱⁱ Minecraft 公式サイト：<https://www.minecraft.net/ja-jp/article/important-message--security-vulnerability-java-edition-jp>



当該脆弱性は、Minecraft に限らず Java を使用している様々なサービスに影響を及ぼす可能性があります。一般的なサービスにおける事例としましては、ある出来事（処理内容）を記録するプログラムである Log4j に対して特定の任意のコード（プログラム）が含まれていると勝手に実行してしまう、というものです。Minecraft サーバーにおいては、サーバーに対して第三者が細工したデータを遠隔で送信することで第三者が任意のコードを許可なく実行できます。

FAD サーバーは Minecraft1.12.2 で動作しているため、サーバー自体のバージョンアップも含めて多角的な面から対応を検討しているところです。修正が完了しましたら、再度お知らせいたしますのでお待ちくださいませ。

当事案についてご質問等ございましたら、お問い合わせ（<https://fadserver.github.io/FAD/contact/>）からお願いいたします。

引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。

敬具